

JAF認定エアロビック審判員 理論試験 問題集 (2017年NC～)

注1: 本問題集は、2017年度以降の審判員規程/細則に基づいて作成されています。2016年度の内容とは異なりますのでご注意ください。

注2: 設問のうち、特に記載のない場合は、「公式競技：シニア1の部」に関するものとする。また、「全日本総合選手権大会」は、地区大会と明記されていない場合は、「スズキジャパンカップ全国大会/日本代表選手権選考会」を指す。

回答↓

- 1 認定審判員の活動内容について誤っているものは？
 - a) 認定S級審判員は、全日本総合選手権大会で芸術、実施、難度及び主任審判員を行うことができる
 - b) 認定A級審判員は、全日本総合選手権大会で芸術、実施、難度審判員を行うことができる
 - * c) 認定C級審判員は、すべてのフライト競技、チーム競技の審判を行うことができる。

- 2 認定審判員の活動内容について誤っているものは？
 - * a) 認定A級審判員は、全日本総合選手権大会で芸術、実施、難度及び主任審判員を行うことができる
 - b) 認定B級審判員は、全日本総合選手権大会で芸術、実施審判員を行うことができる
 - c) 認定C級審判員は、すべての「公式競技」においてタイムまたはライン審判を行うことができる

- 3 認定審判員の活動内容について誤っているものは？
 - a) 認定B級審判員は、全日本総合選手権大会でタイム・ライン審判を行うことができる
 - b) 認定C級審判員は、全日本総合選手権大会の地区大会でタイム・ライン審判を行うことができる
 - * c) 認定C級審判員は、国際大会でタイム・ライン審判を行うことができる

- 4 認定S級審判員の活動として誤っているものは？
 - * a) 国際大会のライン/タイム審判員を務めることができる。
 - b) 全日本総合選手権大会 日本代表選考会の主任審判員を務めることができる
 - c) JAFが主催もしくは委託する審判員講習会の講師を務めることができる

- 5 認定A級審判員の活動として誤っているものは？
 - a) 国際大会のライン/タイム審判員を務めることができない
 - * b) 国際審判員資格を取得することができる
 - c) JAFが主催もしくは委託する審判員講習会の講師を務めることができる

- 6 認定B級審判員の活動として誤っているものは？
 - * a) 「チーム競技」の「エアロビック・ダンス部門」の実施/芸術審判員を務めることができない。
 - b) フライト競技の主任審判員を務めることができる
 - c) 全日本総合選手権大会 日本代表選考会のタイム/ライン審判員を務めることができる

- 7 認定C級審判員の活動として誤っているものは？
 - a) 全日本総合選手権大会 日本代表選考会のタイム/ライン審判員を務めることができる
 - b) 全日本総合選手権大会 日本代表選考会の大会支援活動を行うことができる
 - * c) フライト競技の主任審判員を務めることができる

- 8 認定審判員について誤っているものは？
 - * a) 認定AまたはB級審判員の資格取得後、規定の競技会で模擬審判員を2回以上行った後でなければ、正規審判員活動を行うことができない
 - b) 認定審判員資格の有効期限は2年間とし、認定日は毎年4月1日と10月1日の年2回とする
 - c) 認定C級審判員の資格取得後、フライト競技については、模擬審判員の経験なしに審判することができる

- 9 名誉審判員について正しいものは？
 - a) 「名誉審判員」は、審判委員会が推薦する。
 - * b) 「名誉審判員」は、審判員経験が審判登録後20年以上のS級またはA級審判員が自己推薦する。
 - c) 「名誉審判員」は、審判活動を継続して行うことができる。

- 10 認定A級審判員養成講習会の受講条件として正しいものは？
 - a) 受講年の4月1日現在、満16歳以上でなければならない
 - * b) 受講年の4月1日現在、満18歳以上でなければならない
 - c) 受講年の4月1日現在、満20歳以上でなければならない

- 11 認定B級審判員養成講習会の受講条件として正しいものは？
 - * a) 受講年の4月1日現在、満16歳以上でなければならない
 - b) 受講年の4月1日現在、満18歳以上でなければならない
 - c) 受講年の4月1日現在、満20歳以上でなければならない

- 12 認定C級審判員養成講習会の受講条件の年齢として正しいものは？
- * a) 受講年の4月1日現在、満16歳以上
 - b) 受講年の4月1日現在、満18歳以上
 - c) 受講年の4月1日現在、満20歳以上
- 13 認定審判員の責務として誤っているものは？
- * a) 認定審判員は、その任に当たる競技の進行中は常に審判員席に着いて各職責に完全に専任しなければならない
ただし、やむを得ない理由で離席する場合は、自己責任において行動し、主任審判員にその旨を届ける必要はない
 - b) 認定審判員は、競技会場においてコーチや選手に接触してはならない
 - c) 認定審判員は、決められた服装を着用する
- 14 認定審判員の資格の更新について正しいものは？
- a) すべての認定審判員は、2年間の資格有効期限内に、公式競技が実施される認定競技会や競技会において、1回以上の審判活動または大会支援活動を行わなければならない
 - b) すべての認定審判員は、2年間の資格有効期限内に、公式競技が実施される認定競技会や競技会において、2回以上の審判活動または大会支援活動を行わなければならない
 - * c) 認定C級審判員は、2年間の資格有効期限内にJAFが主催する「審判員中央講習会または研修会」やJAFが委託して開催する審判員講習会、研修会に1回以上参加しなければならない
- 15 認定審判員の選手活動について誤っているものは？
- a) 選手として参加する認定競技会では、同日開催の審判活動はできない
 - * b) 全日本総合選手権大会の地区大会においても、同日開催でなければ審判できる
 - c) 全国フライト選手権大会の予選となる、スポーツエアロビックの各地区大会(例：南東京大会や静岡地区大会など)でフライト競技に参加する場合、他地区で行われるJAF主催のスポーツエアロビックのフライト競技の審判はできない
- 16 認定審判員の選手活動について正しいものは？
- a) 選手は審判員資格を取得することはできるが、選手登録中はいかなる審判活動も行うことはできない
 - * b) 公式競技の女子シングル部門に選手として出場する認定審判員は、同日開催されるフライト競技の審査はできない
 - c) 公式競技の女子シングル部門に選手として出場する認定審判員は、同日開催の「公式競技・ユース部門」の審判はできる
- 17 大会支援活動について正しいものは？
- a) すべての認定審判員は、大会支援活動を行うことができる
 - b) 競技会開催前の事前準備(参加者募集や審判員手配連絡など)は大会支援活動として認められない
 - * c) 大会支援活動2回でも、審判資格更新条件を満たすことができる
- 18 国際審判員資格の取得について正しいものは？
- a) JAF認定B級審判員以上の審判員が取得することができる。
 - b) JAF認定A級審判員以上の審判員が取得することができる。
 - * c) JAF認定S級審判員以上の審判員が取得することができる。
- 19 全日本総合選手権大会 地区大会の主任審判員として正しいものは？
- a) 認定S、A、B級審判員
 - * b) 認定S、A級審判員のみ
 - c) 認定S級審判員のみ
- 20 全日本総合選手権大会 地区大会の難度審判員として正しいものは？
- a) 認定S、A、B級審判員
 - * b) 認定S、A級審判員のみ
 - c) 認定S級審判員のみ
- 21 「チーム競技」について誤っているものは？
- a) 服装はレオタードでなくても可
 - b) 「エアロビック・ダンス部門」においては禁止動作は、「公式競技」と同じ
 - * c) 難度エレメントの実施も評価され加点される
- 22 「チーム競技」について誤っているものは？
- a) 「エアロビック・ダンス部門」には、「17才以上の部」と「16才以下の部」がある
 - * b) 「エアロビック・ダンス部門」の1チームの構成人数は8名のみ
 - c) 「エアロビック・ダンス部門」の1チームの構成人数は4～8名

- 23 「チーム競技」について誤っているものは？
- * a) 「エアロビックダンス部門」「エンジョイ・チーム部門」ともに競技エリアは概ね12m四方である
 - b) 「エンジョイ・チーム部門」では、リフトやアクロバティック・エレメントの実施は不可
 - c) 「エンジョイ・チーム部門」には、必修動作がある
- 24 「チーム競技」「エンジョイ・チーム部門」について正しいものは？
- a) 必修動作は、それぞれ3回連続でメンバー全員が同じタイミングで行わなければならない
 - b) 必修動作は、ハイレッグ・キック、ニー・リフト、プッシュ・アップの3つである
 - * c) 参加の年齢制限はなく、指導者かメンバーに入ってもよい
- 25 「チーム競技」「エアロビック・ダンス部門」について正しいものは？
- a) 「セカンド・スタイル」として、ストリート・ダンスを組み込んでも組み込まなくてもよい
 - * b) リフトの実施は必修ではない
 - c) 難度エレメントも評価される
- 26 「チーム競技」「エアロビック・ダンス部門」について誤っているものは？
- a) 禁止動作は「公式競技」に準ずる
 - * b) アクロバティック・エレメントの実施は禁止
 - c) 難度エレメントの実施に制限はないが、加点にもならない
- 27 「チーム競技」「エアロビック・ダンス部門」について誤っているものは？
- a) 難度審判員はいない
 - b) 芸術点は10点満点
 - * c) 主任減点はない
- 28 「チーム競技」「エアロビック・ダンス部門」について誤っているものは？
- a) 3個以上のアクロバティック・エレメントの連結は減点になる
 - b) 4セット以上のアクロバティック・エレメントの連結は減点になる
 - * c) 部門は、17才以下の部と、18才以上の部がある
- 29 「公式競技」の「ジュニア・男女混合シングル部門」について誤っているものは？
- * a) 「ジュニア・男女混合シングル部門」は課題動作を組み込み自由に振り付けを行う
 - b) 「ジュニア・男女混合シングル部門」では、化粧は不可
 - c) 「ジュニア・男女混合シングル部門」では、倒立の実施で加点となる
- 30 「公式競技」の「ジュニア・トリオ部門」について誤っているものは？
- a) 「ジュニア・トリオ部門」において、実施できるエレメントは、必修エレメントを含み8～10個まで
 - * b) 「ジュニア・トリオ部門」において、エレメントの連結は不可
 - c) 「ジュニア・トリオ部門」において、プッシュ・アップでの着地は1回のみ可
- 31 「公式競技」の「ジュニア・男女混合シングル部門」について誤っているものは？
- * a) 「ジュニア・男女混合シングル部門」には7つの課題動作がある
 - b) 「ジュニア・男女混合シングル部門」に特に課題動作がない
 - c) 「ジュニア・男女混合シングル部門」の演技時間は約1分で、規定演技とよばれる決まったルーティンがある
- 32 「フライト競技」の年齢区分について正しいものは？
- a) 「男子1」の年齢は大学生から39才まで
 - * b) 「男子2」の年齢は40～49才まで
 - c) 中学生以下については、「中学生」「小学生」と分かれている
- 33 「フライト競技」の年齢区分について正しいものは？
- * a) 「男子マスターズ」の年齢は50才～59才
 - b) 「女子マスターズ1」と「男子マスターズ」は同じ年齢区分
 - c) 「グランドマスターズ1」の年齢は65才以上
- 34 スポーツエアロビック各地区大会に於ける「フライト競技」で、全審判員の合計得点が同点だった場合に上位となる選手は？
- * a) 全審判間の得点差が少ない選手
 - b) 主任審判員の得点が高い選手
 - c) 主任以外の審判員の得点差が少ない選手

- 35 「フライト競技」オープン・エクササイズ/1次ラウンドにおける審査について正しいものは？
- a) 1.0刻みの10点満点で採点
 - * b) 0.5刻みの10点満点で採点
 - c) 10点満点からの減点方式
- 36 「フライト競技」について正しいものは？
- a) 服装は、競技レオタードでなくてはならない
 - * b) 全ての部門で、給水タイムが設けられている
 - c) 途中退場しても、失格にはならない
- 37 「公式競技」の「シニア2,3」について誤っているものは？
- a) 「シニア1」のシングル部門に出場した選手は、シニア2,3部門には出場できない。
 - b) 「シニア2」の年齢は17才～44才以上
 - * c) 「シニア3」の年齢は45才～55才
- 38 「公式競技」の「シニア2,3」について誤っているものは？
- a) 競技レオタードを着用しなくてもよい
 - b) 競技エリアは7m x 7m
 - * c) 演技時間は、1分10秒～1分20秒
- 39 「公式競技」の「シニア2,3」について誤っているものは？
- a) 禁止動作は、シニア1に準ずる
 - b) シニア2の難度エレメントの実施可能数は最大8個
 - * c) シニア3の難度エレメントの実施可能数は最大8個
- 40 「公式競技」の「シニア2,3」について正しいものは？
- a) スプリット/プッシュ・アップでの着地に制限はない
 - * b) シニア2のスプリット/プッシュ・アップでの着地は、合計で2個まで
 - c) シニア3のスプリット/プッシュ・アップでの着地は、合計で2個まで
- 41 JAFの競技体系について誤っているものは？
- * a) おおまかには「公式競技」「チーム競技」「チャレンジ競技」と分かれている
 - b) 国際大会につながる部門は、「公式競技」シニア1、ユース2、ユース1部門のみである
 - c) 「チーム競技」には、「エアロビック・ダンス」部門と「エンジョイ・チーム部門」がある
- 42 シニア1,ユース2, ユース1におけるグループ部門について正しいものは？
- a) 女子4～6名の競技者、または男子4～6名の競技者で構成
 - b) 男女を問わない6名の競技者で構成
 - * c) 男女を問わない5名の競技者で構成
- 43 医事関係について正しいものは？
- a) 選手はベージュのテーピングのみ使用可
 - * b) 選手はギプスや、補装具等の医療器具をつけて競技することはできない
 - c) いかなる理由があっても、眼鏡や補聴器を着用することはできない
- 44 プレゼンテーション違反について誤っているものは？
- a) 選手は、自分の名前が呼ばれたら直ちに演技を開始しなければならない
 - * b) プレゼンテーション違反は、演技前のみ適応される
 - c) プレゼンテーション違反の減点は「0.2」点である
- 45 抗議について正しいものは？
- a) 全日本総合選手権大会 全国大会のみ芸術点、実施点、難度点の全ての採点に抗議ができる
 - b) 全日本総合選手権大会 全国大会の難度点の採点に対してのみ抗議ができ、スコアが掲示板に表示されてから4分以内に所定の書類に記載して提出する
 - * c) 採点、結果に関する抗議は一切認められない
- 46 シニア1部門の競技エリアとして正しいものは？
- a) 男子シングル部門と女子シングル部門の競技エリアは、7m x 7m
 - * b) 全部門とも10m x 10m
 - c) グループ部門のみ10m x 10m、その他の部門は、7m x 7m

- 47 演技時間の計測について正しいものは？
- * a) キュー音を含まない最初に聞こえた音から、最後に聞こえた音まで
 - b) キュー音を含んだ最初に聞こえた音から、最後に聞こえた音まで
 - c) キュー音を含まない最初に聞こえた音から、最後のポーズまで
- 48 シニア1部門の演技時間として正しいものは？
- a) 全ての部門で、1分30秒±5秒(1分10秒00～1分20秒00)
 - * b) 全ての部門で、1分20秒±5秒(1分25秒00～1分35秒00)
 - c) ミックス・ペア部門とトリオ部門、グループ部門は、1分45秒±5秒(1分40秒00～1分50秒00)。男女シングル部門は1分30秒±5秒(1分25秒00～1分35秒00)
- 49 使用曲について誤っているものは？
- a) 2曲以上の異なった素材を用いてのミックスも可
 - b) オリジナル曲の使用や、効果音の使用は可能である
 - * c) 使用曲を録音する素材はCD、MD、カセットテープ、SDカード、iPodでも可
- 50 使用曲についての記述で誤っているものは？
- * a) 主催者は、録音状態・内容の確認は行うので、不測の事態に備えて数枚の音源を準備する必要はない
 - b) 選手は、提出した音源と異なる 素材で録音した音源を少なくとも1枚用意することが望ましい
 - c) 使用曲は、提出する素材に一曲のみ録音すること
- 51 服装違反として減点にならないものは？
- a) 正しい下着を着用していない場合
 - b) 選手の髪が頭部にきちんとまとめられていなかった場合
 - * c) 男子選手の長スポン
- 52 服装違反の基準について誤っているものは？
- * a) 男子選手の長袖は可
 - b) シークエンス(ラメ、ラインストーン、スパンコール等)の使用は女子のみ可
 - c) 化粧は女子選手のみ認められる
- 53 女子選手の服装についての記述で正しいものは？
- * a) 袖はあってもなくても構わないが、長袖の場合は、手首までの長さであること(片袖または両袖)
 - b) ワンピース型レオタードとベージュ色又は透明のタイツを着用。また、セパレート型のレオタードも可
 - c) いかなる部分にも透ける素材を使用してはいけない
- 54 男子選手の服装についての記述で誤っているものは？
- a) ユニタードあるいは身体にぴったりフィットしたトップスとショーツ又はレオタード及び適切な下着を着用のこと
 - * b) 袖はあってもなくても構わないが、長袖の場合は、手首までの長さであること(片袖または両袖)
 - c) トップの前後、あるいは側面にカットが入ってはならない。ネックライン(袖ぐり)は肩甲骨より低く下がってはいけない
- 55 服装規定についての記述で誤っているものは？
- * a) 選手は、40平方cm内で指定の場所に露出する場合に限り、個人スポンサーロゴを1つに限り露出できる
 - b) 選手は、20平方cm内で指定の場所に露出する場合に限り、個人スポンサーロゴを1つに限り露出できる
 - c) 選手は、表彰式においては原則としてレオタード/ユニタードを着用しなければならない
- 56 服装規定についての記述で誤っているものは？
- a) 原則として、選手はゼッケンをレオタード、ユニタード、シャツの上半身の前面につけなければならない
 - * b) 国旗や日本代表を想起するようなワッペンなどを競技服につけるにあたっての規制は特にない
 - c) 選手が個人スポンサーのロゴマークを露出する場合は、20平方cm以内で1つに限り可
- 57 服装違反の減点は？
- * a) 異なった項目の基準につき各回0.2点
 - b) 異なった項目の基準につき各回2.0点
 - c) 服装の違反の内容に1つ以上該当した場合は2.0点
- 58 「シニアの部」について正しいものは？
- a) 「ミックス・ペア部門」は男女を問わず2名
 - * b) 「ミックス・ペア部門」は男女各1名の組み合わせのみ
 - c) 「グループ部門」は男女を問わず5～6名

- 59 スポーツエアロビック及び全日本総合選手権大会 地区大会における審判団ひとつの最少構成人数の合計は？
(タイム/ライン審判員を除く)
- * a) 6名
 - b) 7名
 - c) 8名
- 60 全日本総合選手権大会 日本代表選考会における審判団ひとつの最少構成人数の合計は？(タイム審判員1名、ライン審判員2名を含む)
- a) 12名
 - b) 13名
 - * c) 14名
- 61 各都道府県連盟主催の競技会における審判団ひとつの最少構成人数の合計は？(タイム/ライン審判員を除く)
- a) 5名
 - * b) 6名
 - c) 7名
- 62 審判員席についての記述で誤っているものは？
- a) ライン審判員は、競技エリアの対角線上の角に着席する
 - b) 主任・実施・芸術・難度の各審判は、競技ステージの前面に対して平行で、かつ各選手の全身が完全に見える位置に設置された指定の審判員席に着席する
 - * c) 審判員の視野を妨げないように注意すれば、審判員席及びその周辺を立ち入り禁止にする必要はない
- 63 「緊急事態」についての記述で誤っているものは？
- * a) 選手の不備により選手の希望する曲がかからなかった場合
 - b) ライトやステージ等、会場設備によって生じた不備
 - c) 選手以外による人や方法によって、競技エリアに異物が投げ入れられた場合
- 64 「失格」についての記述で誤っているものは？
- a) 競技エリアへの登場時間違反(60秒以内に競技エリアに現れない場合)
 - b) 選手による音源の不備
 - * c) 2~10秒の演技の中断
- 65 審判員の役割について誤っているものは？
- * a) 実施審判員同士・芸術審判員同士の得点が1.0点以上離れた場合は、主任審判員が介入する。
 - b) 難度審判員が2名の場合は、得点は2人が同意した得点/減点ひとつを出す。
 - c) 難度審判員が2名の場合、2名の採点について同意しなかった場合のみ、主任審判員が介入する。
- 66 ライン審判員の記述について誤っているものは？
- a) 各ライン審判員は各2本のライン違反を審査する
 - b) 競技エリアを示すテープは競技エリア内とみなすため、テープに触れることは違反とはならない
 - * c) 身体のいかなる部位であってもテープの外側(空中も含む)に出た場合は減点される
- 67 ライン審判員が確認する、テープの外側のエリアへの接触についての減点は？
- * a) 各回0.1点
 - b) 各回0.2点
 - c) 各回0.5点
- 68 リフトについての記述で誤っているものは？
- a) 最低1人の選手の身体がフロアから離れて、腰の位置が下で支える選手の肩の位置よりも上に持ち上げられること
 - * b) リフト開始時、下で支える選手は座位でよい
 - c) 2回以上のリフトは減点になる
- 69 トリオ部門のリフトの数について最適なものは？
- * a) 1回
 - b) 2回
 - c) 3回

- 70 禁止動作として誤っているものは？
a) ひねりを伴う、とび前転
b) アクロバティック・エレメントの連結
* c) 側転
- 71 禁止動作として誤っているものは？
* a) ロンダード
b) 「アクロバティック・エレメント」の連結
c) 1回を超えるひねりを伴う、1回宙返り
- 72 禁止動作として誤っているものは？
a) 2秒間を超える倒立の保持
b) 静止状態で極端な柔軟性を見せる
* c) ひねりを伴わない、とび前転
- 73 禁止動作として正しいものは？
a) 頭跳ね起き
b) 2秒に満たない倒立
* c) ひねりを伴う、とび前転
- 74 禁止動作の減点は？
* a) 各回0.5点
b) 各回1.0点
c) 各回2.0点
- 75 「アクロバティック・エレメント」として誤っているものは？
a) 側転
b) ロンダード
* c) 演技中に極端な腰の柔軟性を見せる動作(鹿そりジャンプ)
- 76 「アクロバティック・エレメント」として誤っているものは？
* a) 2回転のひねりを伴った360°の宙返り
b) 前方ブリッジ
c) 頭跳ね起き
- 77 「アクロバティック・エレメント」として誤っているものは？
* a) ひねりを伴わない360°の宙返り
b) 2秒未満の倒立
c) 前転とび
- 78 「アクロバティック・エレメント」の実施についての記述で誤っているものは？
a) 「アクロバティック・エレメント」は、2個のみ実施することができる
b) ミックス・ペア部門やトリオ部門、グループ部門で、2個の異なった「アクロバティック・エレメント」を同時に実施した場合、1回の実施とカウントされる
* c) 肘つきでのアクロバティック・エレメントの実施は、「アクロバティック・エレメント」と見なされない
- 79 「アクロバティック・エレメント」の実施についての記述で誤っているものは？
* a) 2回を超える実施は、各回0.5点減点される
b) 2回を超える実施は、各回1.0点減点される
c) 肘つきでの実施は、「アクロバティック・エレメント」と見なされるが、実施審判員が実施減点として各回0.5点の減点となる
- 80 「アクロバティック・エレメント」の実施についての記述で誤っているものは？
* a) 2個のアクロバティック・エレメントが連続で実施された連結は禁止動作となる
b) 3回以上の実施は、各回0.5点減点される
c) 片手の側転はアクロバティック・エレメントと認識しない

- 81 男子5名のグループ部門においての、難度点を算出する為の割り値は？
a) 1.8
b) 1.9
* c) 2.0
- 82 女子2名、男子1名のトリオ部門においての、難度点を算出する為の割り値は？
* a) 1.8
b) 1.9
c) 2.0
- 83 難度エレメントの反復による、難度減点を算出する為の割り値は？
a) 1.8
b) 1.9
* c) 2.0
- 84 男女シングル部門の難度エレメントで正しいものは？
a) 最大9個(異なったファミリーの難度エレメント)
b) 最大10個(異なった基本エレメントからの難度エレメント)
* c) 最大10個(異なったファミリーの難度エレメント)
- 85 ミックス・ペア部門とトリオ部門の難度エレメントで正しいものは？
* a) 最大9個(異なったファミリーの難度エレメント)
b) 最大9個(異なった基本エレメントからの難度エレメント)
c) 最大10個の(異なったファミリーの難度エレメント)
- 86 ミックス・ペア部門において10個の難度エレメントが行われた場合の評価は？
a) 最も評価が高い難度エレメントから数えて規定数の難度エレメントまでを評価
b) 最も評価が低い難度エレメントから数えて規定数の難度エレメントまでを評価
* c) 最初の難度エレメントから数えて規定数の難度エレメントまでを評価
- 87 難度審判員の評価で、2個または3個のエレメントの連結についての記述で誤っているものは？
a) アクロバティック・エレメントで落下した場合は加点なし
b) 4個以上エレメントの連結は難度審判員の減点が入る
* c) 3個のエレメントの連結に対して、「0.3」点を加点
- 88 難度審判員の評価で3個のエレメントの連結で
アクロバティック・エレメント+アクロバティック・エレメント+難度エレメントを行った場合の加点で正しいものは？
* a) 0.0点
b) 0.1点
c) 0.2点
- 89 難度審判員の評価で、2個または3個のエレメントの連結についての記述で正しいものは？
a) 異なったグループの難度エレメント
b) 異なった基本エレメント名の難度エレメント
* c) 異なったファミリーの難度エレメント
- 90 難度審判員の評価で、2個または3個のエレメントの連結は最大何セットまで実施できるか？
* a) 1セット
b) 2セット
c) 3セット
- 91 難度審判員の評価で、難度エレメントがメンバー間の身体接触を伴って行われた場合の評価で正しいものは？
* a) 難度エレメントとして認められない
b) 難度エレメントとして認められる
c) 減点となる
- 92 Cグループにおいて、プッシュ・アップでの着地とスプリットでの着地の数は合計何個まで許されている？
* a) 3
b) 4
c) 5

- 93 Aグループの難度エレメントの組み合わせとして正しいものは？
- a) バタフライ・ジャンプ・ファミリー、レッグ・サークル・ファミリー、ヘリコプター・ファミリー
 - b) プッシュ・アップ・ファミリー、サポート・ファミリー、エクスプローシブ・プッシュ・アップ・ファミリー
 - * c) エクスプローシブ・サポート・ファミリー、レッグ・サークル・ファミリー、プッシュ・アップ・ファミリー
- 94 Bグループの難度エレメントの組み合わせとして正しいものは？
- a) レッグ・サークル・ファミリー、サポートファミリー、エクスローシブ・サポート・ファミリー
 - * b) V-サポート・ファミリー、水平線・サポート・ファミリー、サポートファミリー
 - c) 水平線・サポート・ファミリー、エクスプローシブ・プッシュ・アップ・ファミリー、サポート・ファミリー
- 95 Cグループの難度エレメントの組み合わせとして正しいものは？
- a) ターン・ファミリー、ベント・レッグ・ジャンプ・ファミリー、キック・ジャンプ・ファミリー
 - b) ストレート・ジャンプ・ファミリー、ストラドル・ジャンプ・ファミリー、キック・ファミリー
 - * c) オフ・アクシス・ジャンプ・ファミリー、バタフライ・ジャンプ・ファミリー、水平線・ジャンプ・ファミリー
- 96 Dグループの難度エレメントの組み合わせとして正しいものは？
- * a) キック・ファミリー、イリュージョン・ファミリー、ターン・ファミリー
 - b) バランス・ターン・ファミリー、ヘリコプター・ファミリー、スプリット・ファミリー
 - c) キック・ジャンプ・ファミリー、バランス・ターン・ファミリー、イリュージョン・ファミリー
- 97 難度審判員の役割についての記述で正しいものは？
- * a) 実施された最初の9個または10個の難度エレメントに対して、難度エレメントのグループの欠如(3グループから1個)があれば減点する
 - b) 実施された最初の9個または10個の難度エレメントに対して、プッシュ・アップ・ポジションとスプリット・ポジションで着地するCグループの難度エレメントで、各ポジションでそれぞれ2個を超えた場合、減点する
 - c) 新しいエレメントはその場で評価する
- 98 難度審判員の役割と審査基準についての記述で誤っているものは？
- a) 難度審判員は難度エレメントの中で評価点を獲得した合計得点と、エレメントの連結の加点を足した得点が難度点となる
 - * b) 難度審判員が2名の場合は、難度点が高い方の得点が難度点となる
 - c) 難度審判員は、実施された全ての難度エレメントを数え、最初の10個または9個の各難度エレメントに対して、最低条件が満たされているか審査する
- 99 難度審判員の評価で、ミックス・ペア部門やトリオ部門、グループ部門において2個の難度エレメントの連結についての記述で間違っているものは？
- a) 全ての選手が同じエレメントを同時に落下なしに実施し最低条件を満たした場合のみ加点される
 - * b) 2個を超える難度エレメントの連結は難度審判員の減点が入る
 - c) 連結した難度エレメントが同じ難度エレメントでなかった場合には、個々の難度エレメントの難度点は「0.0点」になり加点もしない
- 100 難度審判員の難度エレメントの評価についての記述で間違っているものは？
- a) 実施された全ての難度エレメントを数え、最初の10個または9個の各難度エレメントに対して、最低条件が満たされているか審査し、評価点(0.0~1.0)を与える
 - b) 落下を伴う難度エレメントは実施エレメントに数えるが、評価点は与えない(難度点: 0.0点)
 - * c) 最低条件を満たしていない難度エレメントは、実施エレメントに数えられない
- 101 難度審判員の難度エレメントの評価についての記述で誤っているものは？
- a) ミックス・ペア部門とトリオ部門、グループ部門では、もし選手が2つまでの異なる難度エレメントを同時またはカノンで実施した場合は、低い評価を持つ難度エレメントが評価点を得る
 - b) リフトやコラボレーション時に実施された難度エレメントは記録されず、カウントもされない
 - * c) グループ部門では、もし選手が2つまでの異なる難度エレメントを同時又はカノンで実施し、直ぐに連続して異なるメンバーで同じ2つの難度エレメントを実施した場合は、反復エレメントとして認識せず、両方の実施に対して評価点が与えられる
- 102 9個または10個を超える難度エレメントを実施した場合の難度減点は？
- a) 各0.5
 - * b) 各1.0
 - c) 各2.0

- 103 難度審判員の審査についての記述で誤っているものは？
- * a) 難度点は小数点第3位以下を切り捨て、第2位で表示される
 - b) 評価を得た全ての難度エレメントと評価を得た連結が合計され、所定の係数に従って割られた得点が難度点となる
 - c) 最低条件を満たしていない難度エレメント、実施したと認められない難度エレメント、落下を伴う難度エレメントも実施エレメントに数える
- 104 難度審判員の評価で、エレメントの連結の加点で間違っているものは？
- a) 0.1点
 - b) 0.2点
 - * c) 0.3点
- 105 難度エレメントとその評価についての記述で誤っているものは？
- a) 難度エレメントの連結は、評価点が「0.3」以上の難度エレメントで実施しなければならない
 - b) 「難度エレメント・プールと評価点」が構成されている難易度は「0.1から1.0」までとする
 - * c) 新しい難度エレメントの一覧は、原則として6ヶ月に1回発行する
- 106 Aグループの評価点に関する難度エレメントの最低条件の記述で誤っているものは？
- a) Aグループの全ての難度エレメントは、フロアへの落下をせずに実施しなければならない
 - b) プッシュ・アップ・ファミリーでのダウン・ポジションの時に、肩位置は最低上腕のライン(延長線上)にある
 - * c) Aグループの全ての難度エレメントは、フロアに3回以上、または3箇所以上接触せずに実施しなければならない
- 107 エクスプローシブ・A-フレームの評価点に関する最低条件の記述で正しいものは？
- a) エクスプローシブ・A-フレームの開始位置は両肩は最低上腕のライン(延長線上)
 - b) 両手と両足は同時に床を離れなければならない
 - * c) 空中位では最低90° のバイク・ポジションを見せる
- 108 カットの評価点に関する最低条件の記述で誤っているものは？
- * a) エレメントの最初で両肩は最低上腕のライン(延長線上)
 - b) カットの前に両手がフロアを離れる
 - c) 空中位でカットの前に両肩が腰のレベル(位置)より高い
- 109 レッグ・サークル・ファミリーの評価点に関する難度エレメントの最低条件の記述で誤っているものは？
- a) 開始ポジションは両手のフリー・フロント・サポートからスイングする
 - * b) 難度エレメントの最初で両肩は最低上腕のライン(延長線上)
 - c) 着き変えている手の上の支持で身体を回転させ、完全なサークルを描く
- 110 エクスプローシブ・サポート・ファミリーの評価点に関する難度エレメントの最低条件の記述で、誤っているものは？
- * a) 開始ポジションは両手のフリー・フロント・サポート
 - b) 背中がフロアと平行である
 - c) 空中位を見せる
- 111 ヘリコプター・ファミリーの評価点に関する難度エレメントの最低条件の記述で、正しいものは？
- a) 脚を交互に体幹の近くで、大きく円を描くように回転させる
 - b) 縦の回転は上背部のみで実施
 - * c) 終了ポジションは開始ポジションと同じ方向を向く(Helicopter 1/2 Turn to Splitを除く)
- 112 Bグループの評価点に関する難度エレメントの最低条件の記述で誤っているものは？
- a) 全ての難度エレメントはフロアへの接触や落下をせずに実施
 - b) 全ての難度エレメントは、2秒間保持で実施
 - * c) ホリゾンタル・サポート・ファミリーでは真っ直ぐに伸ばしている身体(体幹と両脚)の傾きが水平から30° 以内である
- 113 V-サポート・ファミリーの評価点に関する難度エレメントの最低条件の記述で、誤っているものは？
- a) 2秒間保持
 - b) フロアに接触や落下をせずに実施する
 - * c) 股関節を屈曲して最低60° 開脚し垂直に持ち上げる。

- 114 Bグループの評価点に関する難度要素の最低条件の記述で間違っているものは？
- * a) ストラドル・サポートでは両脚をストラドル・ポジション(最低60°)で伸ばしてフロアに対して平行。
 - b) L-サポートではフロアに落下や接触をせずに2秒間保持しなければならない
 - c) ストラドル・プランシェ・トゥ・リフテッド・ウェンソン・バクトゥ・ストラドル・プランシェでは、ストラドル・プランシェのポジションで2秒間保持をした後に、下降したダウン・ポジションで肩が最低上腕のライン(延長線上)になり、ストラドル・プランシェのポジションに戻り2秒間保持。ストラドル・プランシェのポジションでは、真っ直ぐに伸ばしている身体(体幹と脚)の傾きは水平から20°を超えてはいけない
- 115 Cグループの評価点に関する難度要素の最低条件の記述で正しいものは？
- a) 片足または両足で着地する要素で膝をついて着地した場合、パリエーションとして認識され難度点が得られる
 - * b) スプリット・ポジションでの着地は身体の左右のフロアの上に両手が位置されなければならない
 - c) プッシュ・アップでの着地で、手のポジションは肩幅以上
- 116 オフ・アクシス・ジャンプ・ファミリーの評価点に関する難度要素の最低条件の記述で、正しいものは？
- a) 身体の傾きは水平から30°以内に作る
 - * b) 身体の傾きは水平から45°以内に作る
 - c) 身体の傾きは水平から60°以内に作る
- 117 バタフライ・ジャンプ・ファミリーの評価点に関する難度要素の最低条件の記述で、誤っているものは？
- a) 落下なしでの実施
 - b) 身体の傾きは水平から45°以内に作る
 - * c) 身体と脚の傾きは水平でなければいけない
- 118 Dグループの評価点に関する難度要素の最低条件の記述で誤っているものは？
- a) Dグループの全ての難度要素は、複数の難度要素が複合されている場合、それぞれの最低条件を満たさなければならない
 - b) パーティカル・スプリット・ポジションで終了する難度要素: パーティカル・スプリット・ポジション時の支持脚は垂直であり、支持足は必ずフロアに接地していなければならない
 - * c) Dグループの全ての難度要素は、フロアへの落下はしてはいけないが2回以上の接触は問題ない
- 119 Dグループの評価点に関する難度要素の最低条件の記述で正しいものは？
- a) スプリット・ファミリーの両脚の開脚角度は、最低180°
 - * b) ターンはホッピングなしに拇指球で実施する
 - c) イリュージョン・ファミリーは、軸足のホッピングなしに、フリーな脚は、最低180°開脚で完全にローテーションする
- 120 1/1ターン・トゥ・パーティカル・スプリットの評価点に関する最低条件の記述で、誤っているものは？
- a) ターンはホッピングなしに拇指球で実施する
 - b) パーティカル・スプリット・ポジション時の支持脚は垂直であり、支持足は必ずフロアに接地していなければならない
 - * c) パーティカル・スプリットの開脚角度に最低条件はない
- 121 実施審判員が評価するものは？
- a) 構成 エアロビク・コンテンツ 芸術性
 - * b) 難度要素 AMPシークエンス コラボレーション
 - c) 振り付け 移行動作 パフォーマンス
- 122 テクニカル・スキルの審査ポイントで間違っているものは？
- a) 身体の各部位が正しい位置に置かれて実施される
 - b) 各動作は、必要な体力要素を用いて、正確な技術で実施
 - * c) 難度要素、移行動作/つなぎ、AMPは、複雑な方がよい
- 123 実施審判員における、中欠点は？
- a) 各回0.2点
 - * b) 各回0.3点
 - c) 各回0.4点
- 124 実施審判員の評価で、難度要素における減点は？
- a) 最大0.3点
 - * b) 最大0.5点
 - c) 最大1.0点

- 125 実施審判員の評価で、一致性の減点で間違っているものは？
- * a) 全ての選手が、競技エリアを効果的に利用し実施されているか
 - b) 全ての選手が、全ての動作を、同一の可動域、同じタイミングで実施されているか
 - c) 全ての選手が、全ての動作を、同じ質感で行い、全員が一体となって実施されているか
- 126 ミックス・ペア/トリオ/グループ部門において、ルーティン全体の一致性の最大減点は？
- * a) 1.0点
 - b) 2.0点
 - c) 3.0点
- 127 実施審判員の評価で、振り付けのAMPシーケンス(各8カウント)での減点として誤っているものは？
- a) 0.1点/各セット
 - b) 0.3点/各セット
 - * c) 0.5点/各セット
- 128 実施審判員の評価で、振り付けのAMPシーケンス(各8カウント)の中で落下した場合の減点は？
- a) 0.3点
 - b) 0.5点
 - * c) 1.0点
- 129 実施審判員の評価で、振り付けの減点で間違っているものは？
- a) 身体のフォームが不正確
 - b) 落下
 - * c) パフォーマンスの質
- 130 実施審判員の評価で、身体のフォームが不正確な場合の減点は？
- * a) 0.1点 0.3点
 - b) 0.1点 0.2点
 - c) 0.1点 0.3点 0.5点
- 131 実施審判員の評価で、身体のアライメントが不正確な場合の減点は？
- * a) 0.1点 0.3点
 - b) 0.1点 0.2点
 - c) 0.1点 0.3点 0.5点
- 132 実施審判員の評価で、不完全な回転の減点は？
- * a) 0.1点 0.3点
 - b) 0.3点 0.5点
 - c) 0.1点 0.3点 0.5点
- 133 実施審判員の評価で、AグループとDグループの難度エレメントでフロアに接触(1回)した場合の減点は？
- * a) 0.1点
 - b) 0.3点
 - c) 0.5点
- 134 実施審判員の評価で、AグループとDグループの難度エレメントでフロアに2回以上接触した場合の減点は？
- a) 0.1点
 - b) 0.3点
 - * c) 0.5点
- 135 実施審判員の評価で、Bグループの難度エレメントでフロアに接触(1回)した場合の減点は？
- a) 0.1点
 - b) 0.3点
 - * c) 0.5点
- 136 実施審判員の評価で、プッシュ・アップにおいて肩が上腕のライン(延長線上)でない場合の減点は？
- * a) 0.1点 0.3点
 - b) 0.3点 0.5点
 - c) 0.1点 0.3点 0.5点

- 137 実施審判員の評価で、ラテラル・プッシュ・アップにおいてラテラル動作の肘の向きが正しくない場合の減点は？
- a) 0.1点
 - * b) 0.3点
 - c) 0.5点
- 138 実施審判員の評価で、“ウエンソンのフォーム”の時、前方の伸展された脚が上腕(上腕三頭筋)の上部よりも低い位置で保持されている場合の減点は？
- a) 0.1点
 - * b) 0.3点
 - c) 0.5点
- 139 実施審判員の評価で、ヘリコプター(プッシュ・アップで着地)の終了ポジションで腕が伸びていた場合の減点は？
- a) 0.1点
 - * b) 0.3点
 - c) 0.5点
- 140 実施審判員の評価で、ハイ・V・サポートで、背中がフロアと平行でない場合の減点は？
- a) 0.1点
 - * b) 0.3点
 - c) 0.5点
- 141 実施審判員の評価で、L-サポートとV-サポートの両脚が揃っていない場合の減点は？
- a) 0.1点
 - b) 0.3点
 - * c) 0.1点 0.3点
- 142 実施審判員の評価で、水平サポート・ファミリーで体幹/両脚がフロアと平行でない場合の減点は？
- a) 0.1点
 - b) 0.3点
 - * c) 0.1点 0.3点
- 143 実施審判員の評価で、ストラドル・サポートにおいて2秒間保持がない場合の減点は？
- * a) 0.5点
 - b) 0.3点
 - c) 1.0点
- 144 実施審判員の評価で、Cグループの空中位で腕がコントロールされていない場合の減点は？
- * a) 0.1点
 - b) 0.2点
 - c) 0.3点
- 145 実施審判員の評価で、ストラドル、パイク、コサックの各ファミリーで両脚が水平位でない場合の減点は？
- a) 0.1点 0.3点
 - b) 0.3点 0.5点
 - * c) 0.1点 0.3点 0.5点
- 146 実施審判員の評価で、シザース・キック、シザース・リープ、スイッチ・スプリット・リープの難度エレメントでリード脚が水平位でない場合の減点は？
- * a) 0.1点 0.3点
 - b) 0.3点 0.5点
 - c) 0.1点 0.3点 0.5点
- 147 実施審判員の評価で、シザース・リープ・ファミリーでの両脚の開脚角度が180° 未満の場合の減点は？
- a) 0.1点 0.3点
 - b) 0.3点 0.5点
 - * c) 0.1点 0.3点 0.5点

- 148 実施審判員の評価で、プッシュ・アップでの着地で、両手と両足の着地が同時でない場合の減点は？
- a) 0.1点 0.3点
 - * b) 0.3点 0.5点
 - c) 0.1点 0.3点 0.5点
- 149 実施審判員の評価で、オフ・アクシス・ジャンプ・ファミリーとバタフライ・ジャンプ・ファミリーで、体幹と両脚が水平位でない場合の減点は？
- * a) 0.1点 0.3点 0.5点
 - b) 0.1点 0.3点
 - c) 0.3点 0.5点
- 150 実施審判員の評価のイリュージョンで、フリーな足がフロアに1回接触した際の減点は？
- * a) 0.1点
 - b) 0.3点
 - c) 0.5点
- 151 実施審判員の評価で、ターン・ウィズ・レッグ・アット・ホリゾンタルの脚のポジションが水平位でない場合の減点は？
- * a) 0.1点
 - b) 0.3点
 - c) 0.5点
- 152 実施審判員の評価で、イリュージョンで持ち上げた脚が垂直面で完全なローテーションを描けない(180° 未満)場合の減点は？
- * a) 0.1点
 - b) 0.3点
 - c) 0.5点
- 153 実施審判員の評価で、Dグループにおいてバランスを失った場合の減点は？
- a) 0.1点 0.3点
 - b) 0.3点 0.5点
 - * c) 0.1点 0.3点 0.5点
- 154 実施審判員の評価で、ターンやイリュージョンで連続性(流れ)に欠けていた場合の減点は？
- a) 0.1点
 - b) 0.3点
 - * c) 0.1点 0.3点
- 155 実施審判員の評価で、イリュージョンとターンでスライドまたはホッピングした場合の減点は？
- * a) 0.1点
 - b) 0.3点
 - c) 0.1点 0.3点
- 156 実施審判員の評価で、イリュージョンの後で余分なターンがあった場合の減点は？
- a) 0.1点
 - b) 0.3点
 - * c) 0.1点 0.3点
- 157 実施審判員の評価で、母指球でターンしていない場合の減点は？
- * a) 0.1点
 - b) 0.3点
 - c) 0.5点
- 158 実施審判員の評価で、フリー・イリュージョンまたはフリー・パーティカル・スプリットを実施している間に、フリーな手が軸脚に接触した場合の減点は？
- * a) 0.1点
 - b) 0.3点
 - c) 0.5点

- 159 実施審判員の評価で、バーティカル・スプリットで終わるイリュージョンとターンで、バーティカル・スプリットのポジションで支持している軸足がフロアから離れた
- a) 0.1点
 - b) 0.3点
 - * c) 0.5点
- 160 実施審判員の評価で、Dグループの難度エレメントでフロアに2回以上または2箇所以上接触した場合の減点は？
- * a) 0.3点
 - b) 0.5点
 - c) 1.0点
- 161 芸術審判員の振り付けの評価についての項目で、誤っているものは？
- a) 構成(複雑さと独創性)
 - b) パフォーマンス
 - * c) 一致性
- 162 芸術審判員の各項目の採点スケール(2点満点)で「良い」の評価について正しいものは？
- * a) 1.4 - 1.5点
 - b) 1.6 - 1.7点
 - c) 1.8 - 1.9点
- 163 芸術審判員の各項目の採点スケール(2点満点)で1.9の評価について正しいものは？
- * a) 良い
 - b) 大変良い
 - c) 優れている
- 164 「構成(複雑さと独創性)」についての得点で正しいものは？
- * a) 最高2点
 - b) 最高4点
 - c) 最高8点
- 165 「構成(複雑さと独創性)」の評価項目について誤っているものは？
- * a) 音楽と音楽性
 - b) 競技スペースの利用
 - c) 芸術性
- 166 「パフォーマンス」の評価項目について正しいものは？
- * a) エアロビック・コンテンツ
 - b) AMPシークエンス以外の内容
 - c) 芸術性
- 167 「音楽と音楽性」の評価内容について誤っているものは？
- * a) パートナーシップ
 - b) 選曲と組み立て
 - c) 音楽性(音楽の使い方)
- 168 「エアロビック・コンテンツ」の評価内容として誤っているものは？
- * a) AMPシークエンスの量
 - b) 移動の軌跡
 - c) 複雑さ/多様性
- 169 「AMPシークエンス以外の内容」の評価内容で誤っているものは？
- * a) 複雑さ/多様性
 - b) 流動性
 - c) 配置とバランス
- 170 「競技スペースの利用」の評価内容で誤っているものは？
- * a) 競技エリアの利用とフォーメーション
 - b) 演技の強度
 - c) 演技構成要素の配置

- 171 「芸術性」の評価内容で誤っているものは？
- * a) 流動性
 - b) パフォーマンスの質
 - c) 独創性/創造性と表現力
- 172 「音楽と音楽性」の評価に関する採点項目の要点についての記述で誤っているものは？
- * a) バランス良く構成されたルーティンで競技エリアと空間レベルが適切に使用され、動作の配置のバランスが適切であるか
 - b) 異なったパートの使用如何にかかわらず意味のある音楽の活用になっているか
 - c) 演技の質を高め、選手の特徴を効果的にみせる選曲になっているか
- 173 「音楽と音楽性」の評価における減点のポイントとして誤っているものは？
- a) 演技の特徴が音楽のイメージと関連がなく、音楽が無意味なものになっている
 - * b) 動きのスピード/頻度が不足し、動作間の連結が重たそうに実施されている
 - c) 振り付けが完全に音楽と離れてしまっているため、音楽がBGMになっている
- 174 「エアロビック・コンテンツ」の評価に関する採点項目の要点についての記述で誤っているものは？
- * a) 演技全般を通して、異なったフォーメーションおよび異なった選手間の立ち位置を見せているか
 - b) 完璧な技術（質）での実施されているか
 - c) AMPシークエンスの量（セット数）は満たされているか
- 175 「エアロビック・コンテンツ」の評価の対象として最も適切なものは？
- a) 全てのルーティン
 - * b) AMPシークエンスのみ
 - c) 難度エレメントとAMPシークエンスを除く、移行動作やつなぎ。ミックス・ペア/トリオ/グループ部門においてはリフトやコラボレーション
- 176 「AMPシークエンス以外の内容」の評価の対象として最も適切なものは？
- a) 全てのルーティン
 - b) AMPシークエンスのみ
 - * c) 難度エレメントとAMPシークエンスを除く、移行動作やつなぎ。ミックス・ペア/トリオ/グループ部門においてはリフトやコラボレーション
- 177 「AMPシークエンス以外の内容」の評価における減点のポイントとして誤っているものは？
- a) AMPシークエンス以外の内容が単純な動きのみのため、複雑さが欠如している
 - * b) ミックス・ペア/トリオ/グループ部門で、複数名で演技する利点を見せず、個人演技になってしまい、その演技の特徴や各選手の役割を効果的に見せていない
 - c) 動作間の連結が流動的でなかったり、疲労が見える
- 178 「競技スペースの利用」の評価に関する採点項目の要点についての記述で誤っているものは？
- * a) 動作から動作へのつなぎは、スムーズでなければならない
 - b) AMPシークエンスを使って全ての方向を使用し移動軌跡を見せているか
 - c) 演技全体を通して競技エリアおよび演技時間の両面において適切に配置されているか
- 179 「競技スペースの利用」の評価における減点のポイントとして誤っているものは？
- a) AMPシークエンスを4セット以上連続して詰め込んでいる
 - b) AMPシークエンスを間に組み入れずに4個以上の難度エレメントを実施したり、32カウントを超えてもAMPシークエンスを実施しない
 - * c) 移行動作やつなぎで動作間の連結が流動的でなかったり、疲労が見える。また、過度のポーズや準備動作があったり、動作間の連結が重たそうに実施されている
- 180 「芸術性」の評価に関する採点項目の要点についての記述で誤っているものは？
- a) 完璧で印象に残る演技になっているか
 - b) エアロビック競技の特性を反映した演技
 - * c) ミックス・ペア/トリオ/グループ部門で選手達が様々な異なったフォーメーションや異なったメンバー間のポジションがとられているか

- 181 「芸術性」の評価における減点のポイントとして誤っているものは？
- a) 動きが曖昧だったり、忘れてしまったりして観客を不安にさせる
 - * b) 音楽のフレーズとルーティンの動作があっていなかったり、音楽のビートにルーティンの動作がずれる(タイミング・エラー)。また、音楽の組み立てやテーマ(メロディー)と動作があっていない
 - c) ミックス・ペア/トリオ/グループ部門で、複数名で演技する利点を見せず、個人演技になってしまい、その演技の特徴や各選手の役割を効果的に見せていない
- 182 「エアロビック・コンテンツ」の評価で、演技には何セット以上のAMPシーケンスを組み込まなければならぬか？
- a) 4セット
 - b) 6セット
 - * c) 8セット
- 183 芸術点の参考範囲として「6.0 ~ 6.9」の評価点で正しいものは？
- a) 不可
 - * b) 劣る
 - c) 普通
- 184 「芸術性」を審査する基準についての記述で正しいものは？
- a) 動作から動作へのつながりは、スムーズで流れるようであればならない
 - b) ルーティンは完全に音楽に合わせて実施しなければならず、全ての動作は選曲された音楽と完全に合っていなければならない
 - * c) 演技の質(熟練度/完璧さ)は、エレメントの完璧な遂行度を見せるだけではなく、振り付け全体(AMPシーケンス、移行動作/つながり、リフト、コラボレーション等)の全ての動作を正しい技術で実施すること
- 185 「移行動作/つながり、リフトとコラボレーション等(ミックス・ペア/トリオ/グループ部門)において複雑さや多様性に富んだ動きを選択しているか」を評価する項目は？
- * a) AMPシーケンス以外の内容
 - b) 競技スペースと利用
 - c) 芸術性
- 186 「エアロビック・コンテンツ」についての記述で正しいものは？
- a) 移行動作やつながりの内容が、何をどの様にして、どこで行われたかを評価する
 - b) ミックス・ペア/トリオ/グループ部門でのリフトやコラボレーションの内容が、何をどの様に、どこで行われたかを評価する
 - * c) AMPシーケンスが、腕と脚の両方の動きを高いレベルの身体調整力を利用して組み合わせしており、“複雑”になっているかどうかを評価する
- 187 「AMP」、または「AMPシーケンス」についての記述として最も適しているものは？
- a) AMPとは完全な8カウントで構成された動作を意味し、1つのまとまりを1セットとする
 - * b) AMPとは基本的なエアロビック・ステップと腕の動きを組み合わせたコンビネーションで、音楽に合わせてダイナミックかつリズムカルで創造的な動きをハイ・インパクトやロー・インパクト動作で連続させた動き
 - c) 複雑なAMPシーケンスを創るためには、異なった関節の動き/面/可動域/テコの長さを使うことは求められているが、左右対称な動きのみでよく、身体の向きは同じ向きで、AMPシーケンス内での移動は特にしなくてよい
- 188 音楽は、「性別、年齢、競技部門にふさわしいものであり、選曲のテーマを選手が正しく理解しているか」を評価する項目は？
- a) AMPシーケンス以外の内容
 - * b) 音楽と音楽性
 - c) 芸術性
- 189 「移行動作/つながり、リフト、コラボレーション等全ての動作は異なった動き、異なった形、異なった身体能力を必要とする動作を含むべきであること」を評価する項目は？
- * a) AMPシーケンス以外の内容
 - b) 競技スペースの利用
 - c) 芸術性
- 190 AMPシーケンスについての記述として正しいものは？
- * a) 完全な8カウントのエアロビック動作パターンのセット
 - b) 完全な16カウントのエアロビック動作パターンのセット
 - c) 完全な32カウントのエアロビック動作パターンのセット

- 191 ルーティンの中での過度なポーズや準備動作に対して、評価するものは？
a) エアロビック・コンテンツ
* b) AMPシークエンス以外の内容
c) 競技スペースの利用
- 192 芸術審判員における、芸術点での合計点の参考範囲(10点満点)において「普通」の評価点は？
a) 5.0~5.9点
* b) 6.0~6.9点
c) 7.0~7.9点
- 193 芸術審判員のエアロビック・コンテンツの評価で次の速記の評価点は？
A+ A+ A+ A+ A+ A+ A-
* a) 1.6
b) 1.7
c) 1.8
- 194 芸術審判員のエアロビック・コンテンツの評価で次の速記の評価点は？
A+ A+ A- A+ A+ A+ A+ A- A
* a) 1.5
b) 1.6
c) 1.7
- 195 芸術審判員のエアロビック・コンテンツの評価で次の速記の評価点は？
A+ A+ A+ A+ A A- A-
* a) 1.5
b) 1.4
c) 1.3
- 196 芸術審判員の評価でAMPシークエンス以外の動きを何回含まなければならないか？
* a) 4回以上
b) 6回以上
c) 8回以上
- 197 芸術審判員のAMPシークエンス以外の内容の評価で次の速記の評価点は？
G+ G+ G G
* a) 1.6
b) 1.5
c) 1.4
- 198 芸術審判員のAMPシークエンス以外の内容の評価で次の速記の評価点は？
G+ G+ G
* a) 1.7
b) 1.5
c) 1.4
- 199 芸術審判員の評価で- 32カウントを超えてもフォーメーションが変わらない場合の評価は？
a) エアロビック・コンテンツで評価する
* b) AMPシークエンス以外の内容で評価する
c) 競技スペースの利用で評価する
- 200 芸術審判員の評価で「芸術性」について正しいものは？
* a) 「複雑さ/多様性」「流動性」
b) 「パフォーマンスの質」「独創性/創造性と表現力」
c) 「選曲と組み立て」「音楽の使い方」

- 201 プッシュ・アップ・ファミリーの難度エレメントで誤っているものは？
- a) Push up
 - * b) Straddle Planche to Push up
 - c) Wenson Push up
- 202 エクスプローシブ・プッシュ・アップ・ファミリーの難度エレメントで誤っているものは？
- a) Explosive A-Frame to Wenson
 - b) Straddle Cut
 - * c) High V-Support to Frontal Split
- 203 エクスプローシブ・サポート・ファミリーの難度エレメントで正しいものは？
- a) Straddle Cut
 - b) Explosive A-Frame
 - * c) High V-Support Reverse Cut to Split
- 204 ヘリコプター・ファミリーの難度エレメントで正しいものは？
- * a) Helicopter
 - b) Double Leg 1/1circle
 - c) Flair
- 205 V-サポート・ファミリーの難度エレメントで正しいものは？
- a) Straddle Support
 - b) Wenson Support
 - * c) V-Support
- 206 ホリゾンタル・サポート・ファミリーの難度エレメントで誤っているものは？
- a) Straddle Planche to Lifted Wenson
 - b) Planche
 - * c) L-Support
- 207 ストレイト・ジャンプ・ファミリーの難度エレメントで正しいものは？
- a) Gainer 1/2 twist
 - b) Tuck Jump
 - * c) Free Fall Airborne
- 208 ベント・レッグ・ジャンプ・ファミリーの難度エレメントで誤っているものは？
- a) Tuck Jump
 - * b) Scissors Kick 1/2 twist to Push up
 - c) Push up
- 209 パイク・ジャンプ・ファミリーの難度エレメントで正しいものは？
- a) Tuck Jump
 - * b) Pike Jump
 - c) Cossack Jump
- 210 ストラドル・ジャンプ・ファミリーの難度エレメントで誤っているものは？
- * a) Butterfly
 - b) Frontal Split Jump
 - c) Straddle Jump
- 211 スプリット・ジャンプ・ファミリーの難度エレメントで正しいものは？
- * a) Switch Split Leap
 - b) Straddle Jump
 - c) Butterfly
- 212 キック・ジャンプ・ファミリーの難度エレメントで正しいものは？
- a) Kick Split Leap
 - * b) 1/2 turn Scissors Kick 1/2 twist to Push up
 - c) Four (4) Consecutive Sagital High Leg Kicks Vertical

- 213 オフ・アクシス・ジャンプ・ファミリーの難度エレメントで正しいものは？
- * a) 1/2twist Off Axis Jump
 - b) Butterfly
 - c) Gainer 1/2 twist
- 214 バタフライ・ジャンプ・ファミリーの難度エレメントで正しいものは？
- * a) 2/1twist Off Axis Jump
 - b) Butterfly
 - c) Planche
- 215 ターン・ファミリーの難度エレメントで誤っているものは？
- * a) Free Vertical Split with 1/1 turn
 - b) 1/1turn with Leg at Horizontal
 - c) 2/1turn
- 216 バランス・ターン・ファミリーの難度エレメントで正しいものは？
- a) 1/1turn
 - b) Free Vertical Split with 1/1turn
 - * c) Balance 1/1turn
- 217 キック・ファミリーの難度エレメントで正しいものは？
- a) Kick Split Leap
 - b) Scissors Kick
 - * c) Four (4) Consecutive Sagital High Leg Kicks Vertical 1/1 turn
- 218 「Free Vertical Split with 1/1turn」のファミリーとして正しいものは？
- * a) スプリット・ファミリー
 - b) ターン・ファミリー
 - c) バランス・ターン・ファミリー
- 219 「1/1turn with Leg at Horizontal to Vertical Split」のファミリーとして正しいものは？
- a) スプリット・ファミリー
 - * b) ターン・ファミリー
 - c) バランス・ターン・ファミリー
- 220 「1/2turn Cossack Jump」のファミリーとして正しいものは？
- a) ストレート・ジャンプ・ファミリー
 - b) パイク・ジャンプ・ファミリー
 - * c) ベント・レッグ・ジャンプ・ファミリー
- 221 「Straddle Cut 1/2twist to Push up」のファミリーとして正しいものは？
- a) プッシュ・アップ・ファミリー
 - b) エクスプローシブ・サポート・ファミリー
 - * c) エクスプローシブ・プッシュ・アップ・ファミリー
- 222 「0.1」の評価点の難度エレメントは？
- * a) Push up
 - b) Free Vertical Split
 - c) Straddle Support
- 223 「0.2」の評価点の難度エレメントは？
- a) 1Leg Hinge Push up
 - b) Split Roll
 - * c) Four(4) Consecutive Sagital High Leg Kicks Vertical
- 224 「0.3」の評価点の難度エレメントは？
- a) 1/1turn
 - b) Tuck Jump
 - * c) Straddle V-Support

- 225 「0.4」の評価点の難度エレメントは？
a) 2/1turn with Leg at Horizontal
* b) 2/1turn
c) V-Support
- 226 「0.5」の評価点の難度エレメントは？
* a) 1/1turn Tuck Jump to Split
b) Lifted Wenson Hinge Push up
c) Free Vertical Split with 1/1turn
- 227 「0.6」の評価点の難度エレメントは？
* a) Flair
b) Straddle Planche
c) Balance 1/1turn to Vertical Split
- 228 「0.7」の評価点の難度エレメントは？
* a) Straddle V-Support 2/1 turn
b) High V-Support 1/2twist to Wenson
c) 2/1turn Cossack Jump to Split
- 229 「0.8」の評価点の難度エレメントは？
a) Scissors Leap 1/2 turn Switch to Split (MARCHENKOV)
* b) Straddle Planche to Push up
c) Explosive A-Frame 1/2turn to Lifted Wenson
- 230 「0.9」の評価点の難度エレメントは？
* a) Straddle Cut 1/2twist to Wenson
b) 1/1turn Straddle Jump 1/2 Twist to Push up
c) Double Illusion to Free Vertical Split
- 231 「1.0」の評価点の難度エレメントは？
* a) High V-Support 1/2twist to Wenson
b) Planche to Lifted Wenson
c) 1 1/2turn Cossack Jump 1/2twist to Push up (ALCAN)
- 232 1Arm 1Leg Push upの評価点は？
* a) 0.4
b) 0.5
c) 0.6
- 233 Wenson Push upの評価点は？
* a) 0.1
b) 0.2
c) 0.3
- 234 Lifted Wenson Hinge Push upの評価点は？
* a) 0.4
b) 0.5
c) 0.6
- 235 Explosive A-Frame 1/2turnの評価点は？
* a) 0.5
b) 0.6
c) 0.7
- 236 Straddle Cut to Straddle V-Supportの評価点は？
* a) 0.5
b) 0.6
c) 0.7

- 237 High V-Support 1/2twist to Push upの評価点は？
a) 0.5
* b) 0.7
c) 0.8
- 238 High V-Support Reverse Cut to Splitの評価点は？
a) 0.5
* b) 0.6
c) 0.7
- 239 Flairの評価点は？
a) 0.4
* b) 0.5
c) 0.6
- 240 Helicopterの評価点は？
* a) 0.4
b) 0.5
c) 0.6
- 241 Straddle/L Support 2/1turn (MOLDOVAN)の評価点は？
* a) 0.6
b) 0.7
c) 0.8
- 242 High V-Supportの評価点は？
a) 0.6
b) 0.7
* c) 0.8
- 243 Straddle Planche to Push upの評価点は？
* a) 0.6
b) 0.7
c) 0.8
- 244 Tuck Jump の評価点は？
* a) 0.1
b) 0.2
c) 0.3
- 245 Split Through (PANCAKE) の評価点は？
* a) 0.2
b) 0.3
c) 0.4
- 246 V-Support 1/1turn の評価点は？
a) 0.5
b) 0.6
* c) 0.7
- 247 Straddle Jump の評価点は？
a) 0.2
b) 0.3
* c) 0.4
- 248 Free Vertical Split の評価点は？
* a) 0.2
b) 0.3
c) 0.4

- 249 Lifted Static Wenson Support の評価点は？
a) 0.2
* b) 0.3
c) 0.4
- 250 Free Fall 1/2twist Airborn の評価点は？
* a) 0.4
b) 0.5
c) 0.6
- 251 Balance 1/1turn to Vertical Split の評価点は？
* a) 0.4
b) 0.5
c) 0.6
- 252 High V-Support 1/2twist to Push up の評価点は？
* a) 0.5
b) 0.6
c) 0.7
- 253 Free Vertical Split with 1/1turn の評価点は？
* a) 0.4
b) 0.5
c) 0.6
- 254 Explosive A-Frame to Wenson の評価点は？
* a) 0.5
b) 0.6
c) 0.7
- 255 Straddle Planche to Lifted Wenson Back to Straddle Planche の評価点は？
* a) 0.8
b) 0.9
c) 1.0
- 256 Gainer 1 1/2twist to Frontal Split の評価点は？
* a) 0.5
b) 0.6
c) 0.7
- 257 Double Leg 1/1Circle の評価点は？
* a) 0.4
b) 0.5
c) 0.6
- 258 1/2turn Tuck Jump to Push up の評価点は？
* a) 0.5
b) 0.6
c) 0.7
- 259 Split Roll の評価点は？
* a) 0.2
b) 0.3
c) 0.4
- 260 Flair to Split の評価点は？
* a) 0.5
b) 0.6
c) 0.7

- 261 L-Support 2/1turn の評価点は？
a) 0.4
* b) 0.6
c) 0.8
- 262 1/1turn Straddle Jump to Split の評価点は？
a) 0.5
* b) 0.6
c) 0.7
- 263 1/1turn with Leg at Horizontal to Free Vertical Split の評価点は？
* a) 0.7
b) 0.8
c) 0.9
- 264 Helicopter 1/2 turn to Split の評価点は？
* a) 0.4
b) 0.5
c) 0.6
- 265 Straddle V-Support 1/1turn の評価点は？
* a) 0.4
b) 0.5
c) 0.6
- 266 2/1turn Cossack Jump の評価点は？
* a) 0.6
b) 0.7
c) 0.8
- 267 Double Illusion to Vertical Split の評価点は？
* a) 0.5
b) 0.6
c) 0.7
- 268 Flair + Air Flair (1 or 2) + Flair の評価点は？
* a) 0.8
b) 0.9
c) 1.0
- 269 Planche to Push up の評価点は？
* a) 0.8
b) 0.9
c) 1.0
- 270 Pike Jump の評価点は？
* a) 0.2
b) 0.3
c) 0.4
- 271 2 /1turn の評価点は？
* a) 0.4
b) 0.5
c) 0.6
- 272 Planche to Lifted Wenson の評価点は？
* a) 0.8
b) 0.9
c) 1.0

- 273 Split Jump Switch to Split の評価点は？
a) 0.5
* b) 0.6
c) 0.7
- 274 3/1turn to Free Vertical Split の評価点は？
a) 0.7
* b) 0.8
c) 0.9
- 275 Explosive A-Frame の評価点は？
* a) 0.4
b) 0.5
c) 0.6
- 276 Straddle Support 2/1turn の評価点は？
* a) 0.6
b) 0.7
c) 0.8
- 277 2/1twist Off Axis Jump の評価点は？
* a) 0.8
b) 0.9
c) 1.0
- 278 Free Illusion to Vertical Split の評価点は？
* a) 0.5
b) 0.6
c) 0.7
- 279 Flair 1/1 Spindle to Wenson の評価点は？
* a) 0.8
b) 0.9
c) 1.0
- 280 Switch Split Leap 1/2turn の評価点は？
a) 0.3
b) 0.4
* c) 0.5
- 281 3/1turn の評価点は？
* a) 0.6
b) 0.8
c) 1.0
- 282 Straddle Cut 1/2twist to Push up の評価点は？
* a) 0.8
b) 0.9
c) 1.0
- 283 High V-Support Reverse Cut to Split の評価点は？
* a) 0.5
b) 0.6
c) 0.7
- 284 Scissors Leap 1/1turn の評価点は？
* a) 0.6
b) 0.7
c) 0.8

- 285 Balance 2/1turn to Free Vertical Split の評価点は？
a) 0.7
* b) 0.8
c) 0.9
- 286 High V-Support to Frontal Split の評価点は？
a) 0.4
* b) 0.5
c) 0.6
- 287 Scissors Kick 1/2twist to Push up の評価点は？
* a) 0.5
b) 0.6
c) 0.7
- 288 Four(4) Consecutive Sagital High Leg Kicks Vertical 1/1turn の評価点は？
* a) 0.2
b) 0.3
c) 0.4
- 289 Helicopter to Wenson の評価点は？
* a) 0.4
b) 0.5
c) 0.6
- 290 Straddle Planche to Lifted Wenson の評価点は？
* a) 0.7
b) 0.8
c) 0.9
- 291 3/1Air turn の評価点は？
* a) 0.8
b) 0.9
c) 1.0
- 292 Free Double Illusion to Free Vertical Split の評価点は？
* a) 0.8
b) 0.9
c) 1.0
- 293 Double Leg 1/1circle 1/2turn to Wenson の評価点は？
* a) 0.3
b) 0.5
c) 0.7
- 294 1Arm Straddle Support の評価点は？
* a) 0.4
b) 0.5
c) 0.6
- 295 Free Fall 2/ 1twist Airborne の評価点は？
* a) 0.6
b) 0.7
c) 0.8
- 296 Flair 1/1turn to Lifted Wenson の評価点は？
* a) 0.8
b) 0.9
c) 1.0

- 297 Straddle Planche to Lifted Wenson Both Sidesの評価点は？
- * a) 0.8
 - b) 0.9
 - c) 1.0
- 298 Butterfly 1/1twist の評価点は？
- * a) 0.7
 - b) 0.8
 - c) 0.9
- 299 Flair 1/2turn 1/1twist Airborne to Push up (PIMPA) の評価点は？
- a) 0.8
 - b) 0.9
 - * c) 1.0
- 300 V-Support 2/1turn の評価点は？
- a) 0.7
 - b) 0.8
 - * c) 0.9
- 301 2/1twist Off Axis Jump to Frontal Split の評価点は？
- a) 0.8
 - * b) 0.9
 - c) 1.0
- 302 Gainer 2 1/2twist の評価点は？
- a) 0.8
 - b) 0.9
 - * c) 1.0
- 303 1/1turn Straddle Leap 1/2twist to Push up の評価点は？
- a) 0.7
 - b) 0.8
 - * c) 0.9
- 304 1/2turn Pike Jump 1/2twist to Push up の評価点は？
- a) 0.7
 - * b) 0.8
 - c) 0.9
- 305 1Arm 1/1turn Straddle Suppot の評価点は？
- a) 0.5
 - * b) 0.6
 - c) 0.7
- 306 2/1turn Split Jump の評価点は？
- a) 0.6
 - b) 0.7
 - * c) 0.8
- 307 Illusion の評価点は？
- * a) 0.4
 - b) 0.5
 - c) 0.6
- 308 Lifted Wenson Lateral Push up の評価点は？
- a) 0.3
 - * b) 0.4
 - c) 0.5

- 309 1/1turn Straddle Leap to Push up の評価点は？
a) 0.7
* b) 0.8
c) 0.9
- 310 Balance 1/1turn の評価点は？
* a) 0.4
b) 0.5
c) 0.6
- 311 Straddle Cut 1/2twist to Lifted Wenson の評価点は？
a) 0.8
b) 0.9
* c) 1.0
- 312 Scissors Leap 1/2turn to Push up の評価点は？
a) 0.5
b) 0.6
* c) 0.7
- 313 1/1turn Cossack Jump 1/2twist to Push up (JULIEN) の評価点は？
* a) 0.8
b) 0.9
c) 1.0
- 314 2/1turn with Leg at Horizontal to Free Vertical Split の評価点は？
* a) 0.8
b) 0.9
c) 1.0
- 315 Flair to Split の評価点は？
* a) 0.5
b) 0.7
c) 0.8
- 316 1/1turn Pike Jump 1/2twist to Push up の評価点は？
* a) 0.8
b) 0.9
c) 1.0
- 317 1/2turn Split Jump to Push up の評価点は？
* a) 0.6
b) 0.7
c) 0.8
- 318 High V-Support 1/2twist to Lifted Wenson の評価点は？
a) 0.8
b) 0.9
* c) 1.0
- 319 3/1Air turn to Split の評価点は？
* a) 0.8
b) 0.9
c) 1.0
- 320 Butterfly 1/1twist の評価点は？
* a) 0.6
b) 0.7
c) 0.8

- 321 High V-Support 1/2twist to Wenson の評価点は？
a) 0.7
b) 0.8
* c) 0.9
- 322 1/1twist Off Axis Jump to Frontal Split の評価点は？
* a) 0.6
b) 0.7
c) 0.8
- 323 Scissors Leap 1/2 turn 1/1twist to Push up (NEZEZON) の評価点は？
* a) 0.6
b) 0.7
c) 0.8
- 324 1Arm 1 1/2turn Straddle Support の評価点は？
* a) 0.7
b) 0.8
c) 0.9
- 325 Switch Split Leap to Push up の評価点は？
* a) 0.4
b) 0.5
c) 0.6
- 326 「ユース2」男女シングル部門の競技エリアとして正しいものは？
* a) 7m × 7m
b) 10m × 10m
c) 12m × 12m
- 327 「ユース1」における競技エリアの記述として誤っているものは？
a) 「ユース1」男女シングル部門の競技エリアは、7m × 7m
b) 「ユース1」トリオ部門の競技エリアは、10m × 10m
* c) 「ユース1」グループ部門の競技エリアは、7 × 7m
- 328 「ユース1」の演技時間として正しいものは？
* a) 1分20秒(±5秒)
b) 1分15秒(±5秒)
c) 1分30秒(±5秒)
- 329 「ユース1」のルール」についての記述で正しいものは？
* a) 「ユース1」女子シングル部門の難度エレメントは最大8個まで
b) 「ユース1」男子シングル部門の難度エレメントは最大10個まで
c) 「ユース1」トリオ部門の難度エレメントは最大10個まで
- 330 「ユース2」のルール」についての記述で正しいものは？
* a) 「ユース2」女子シングル部門の難度エレメントは最大8個まで
b) 「ユース2」ミックス・ペア部門の難度エレメントは最大10個まで
c) 「ユース2」トリオ部門の難度エレメントは最大9個まで
- 331 「ユース2」のルール」についての記述で正しいものは？
* a) 「ユース2」トリオ部門のリフトは1回のみ(必須)
b) 「ユース2」ミックス・ペア部門のリフトは最大2回まで
c) 「ユース2」グループ部門のリフトは1回のみ(任意)
- 332 「ユース1」のルール」についての記述で正しいものは？
* a) 「ユース1」トリオ部門のリフトは1回のみ(必須)
b) 「ユース1」トリオ部門のリフトは最大2回まで
c) 「ユース1」グループ部門のリフトは1回のみ(任意)

- 333 「ユース2」のルールについての記述で正しいものは？
- a) 「ユース2」女子シングル部門の実施可能な難度エレメントは「0.1～0.6」で、「0.7」から1個のみ可
 - b) 「ユース2」女子シングル部門の実施可能な難度エレメントは「0.1～0.7」で、「0.8」から1個のみ可
 - * c) 「ユース2」女子シングル部門の実施可能な難度エレメントは「0.2～0.7」で、「0.8」から1個のみ可
- 334 「ユース1」の必修エレメントとして誤っているものは？
- * a) Wenson Push up
 - b) Straddle Support、またはStraddle Support 1/1turn
 - c) 1/1turn Tuck Jump
- 335 「ユース2」の必修エレメントとして誤っているものは？
- a) Helicopter to Wenson
 - b) Straddle Support、Straddle Support 1/1turn、Straddle Support 2/1turns
 - * c) 1/1turn to Vertical Split
- 336 「ユース1」、「ユース2」のルールについての記述で誤っているものは？
- a) 「ユース1」トリオ部門において、フロア・エレメントは最大5個まで
 - b) 「ユース1」グループ部門において、Cグループの難度エレメントでプッシュ・アップ/スプリットでの着地はそれぞれ最大1回まで
 - * c) 「ユース2」トリオ部門において、Cグループの難度エレメントでスプリットでの着地のものは最大2個まで
- 337 必修エレメントの実施についての記述で誤っているものは？
- a) 必修エレメントは難度エレメントの実施個数に含まれる
 - b) 必修エレメントは単独で実施
 - * c) 必修エレメントが「0.0」と評価された場合には、「必修エレメントの実施」とみなさない
- 338 「ユース2」男女シングル部門において、エレメントの連結について正しいものは？
- * a) 3個のエレメントを連結して2セットまで行うことができる
 - b) 2個のエレメントを連結して2セットまで行うことができる
 - c) 2個のエレメントを連結して3セットまで行うことができる
- 339 「ユース1」男女シングル部門において、エレメントの連結について正しいものは？
- * a) 3個のエレメントを連結して2セットまで行うことができる
 - b) 2個のエレメントを連結して2セットまで行うことができる
 - c) 2個のエレメントを連結して1セットまで行うことができる
- 340 「ユース2」の難度エレメントの連結について、正しいものは？
- * a) 連結として使用できる難度エレメントは「0.1」以上のものとする
 - b) 連結として使用できる難度エレメントは「0.3」以上のものとする
 - c) 連結として使用できる難度エレメントの規制条件は特にならない
- 341 「ユース1」、「ユース2」のルールについての記述で最適なものは？
- * a) 「ユース1」、「ユース2」の両方の部門で、「0.1」の評価点をもつ難度エレメントの実施は難度エレメントと認識しない
 - b) 「ユース2」の部門で、「0.1」の評価点を持つ難度エレメントの実施は難度エレメントと認識しない
 - c) 「ユース2」の部門で、「0.1」と「0.2」の評価点を持つ難度エレメントの実施は難度エレメントと認識しない
- 342 「ユース1」、「ユース2」の女子1名、男子2名のトリオにおいての、難度点を算出する為の割り値は？
- * a) 1.8
 - b) 1.9
 - c) 2.0
- 343 「ユース1」、「ユース2」の女子4名、男子1名のグループにおいての、難度点を算出する為の割り値は？
- * a) 1.8
 - b) 1.9
 - c) 2.0
- 345 「ユース1」の服装規定の記述について正しいものは？
- * a) 身体にフィットしたスポーツウエア
 - b) 化粧は不可
 - c) 化粧は過度にならない程度なら可

- 346 「ユース1」、「ユース2」に関する記述で正しいものは？
- a) 最低2つのグループから1個ずつ難度エレメントを実施しなければならない
 - * b) 最低3つのグループから1個ずつ難度エレメントを実施しなければならない
 - c) 最低4つのグループから1個ずつ難度エレメントを実施しなければならない
- 347 「ユース1」において禁止されているアクロバティック・エレメントは？
- a) 側転
 - * b) 側方1回転宙返り
 - c) 前転とび
- 348 「ユース1」において禁止されている難度エレメントは？
- a) Butterfly
 - * b) Off Axis Jump
 - c) Flair
- 349 「ジュニア・トリオ」において、実施が可能な難度エレメントは？
- * a) Butterfly
 - b) Off Axis Jump
 - c) Explosive A-Frame 1/2turn to Wenson
- 350 「ユース1」、「ユース2」の必修エレメントの記述で誤ってるものは？
- * a) 必修エレメントはアクロバット・エレメントと連結できる
 - b) 必修エレメントはミックス・ペア/トリオ/グループ部門ではメンバー全員が同時に実施しなければならない
 - c) 必修エレメントは、連結せずに行わなければならない